

国交振会報

Kanramachi International
Friendship Association

発行 公益財団法人甘楽町国際交流振興協会

発行日 2024年2月9日

事務局 甘楽町企画課

T E L 0274-74-3133

No.103



祝 甘楽町・チェルタルド市 友好親善姉妹都市 交流40周年!!

甘楽町とイタリア・チェルタルド市は、1983年10月20日に姉妹都市協定を締結し、交流をはじめてから40周年を迎えました。

これを記念して、年間を通じて取り組んできた40周年記念行事を一挙にご紹介します。

ご協力いただきました皆様に、心よりお礼申し上げます。

第11次チェルタルド市青年使節団来町 5年ぶりの交流再開!



▲青年使節団と甘楽町のホストファミリーの皆さん

8月1日(火)～5日(土)、チェルタルド市から第11次青年使節団(19名)が甘楽町を訪れました。団員は、町内の8家庭でホームステイを体験し、ホストファミリーとともに日本の生活や文化を学びました。

また、滞在中は40周年目の相互交流を記念して、甘楽町中学生国際交流研修団員と料理交流およびタイルを使った記念製作に取り組み、短い期間にも関わらず、すぐに打ち解けあった団員たちは親交を深めました。

水餃子づくりにみんなで挑戦!

町のもう一つの交流都市である中国・ハルビン市を代表する料理である水餃子づくりに皆で挑戦しました。すぐに打ち解けた団員たちは自然と協力し合い、美味しい水餃子が出来上がりました。

▼美味しく作るコツを教える
佐保講師(左から3人目)



▲丁寧に餡を皮で包む団員たち

タイルを使った40周年記念製作

40周年目の相互交流を記念して、町内の工房で作られたタイルの絵付け体験に取り組みました。絵付けタイルは記念モニュメントにし、甘楽中学校のランチルームに展示され、後輩たちへ国際交流の魅力を引き継いでいます。

▼真剣に絵付けに
取り組む様子



▲きれいに描くコツを教える
坂下講師(右から1人目)

絆を再確認し、交流は新たな時代へ

40 周年記念行事参加 チェルタルド市使節団が来町

11月1日(水)～4日(土)まで、ジャーコモ・クチーニ市長を
団長とする市使節団(10名)が来町しました。滞在中は、
各種記念行事に出席し、町民との交流を深めました。



▲チェルタルド市使節団の皆さんと町関係者



▼除幕式出席者と記念碑・モニュメントを囲んで



また、1986(S61)年から始まり第 18 回まで派遣している
町中学生研修団の紹介モニュメントとともに製作し、先輩から
後輩へ交流による絆と歴史を引き継ぎます。11 月 2 日(木)の
記念碑及びモニュメント除幕式では、関係者をはじめ甘楽中
の 3 年生も出席し、除幕を行いました。

子どもたちが支える友好交流

- 記念碑・記念モニュメント製作 -

姉妹都市交流の中心である子どもたちの
相互派遣交流の継続と両市町の友好促進
を願い、中学生研修団の学び舎である甘楽
中学校敷地内に記念碑を製作しました。



▶交流の発展
を願い、オリ
ーブの木を植樹



絵画を通じた文化交流

- 両市町ゆかりの画家による 2 人展 -

チェルタルドでの活動経験を持つ
柳沢氏と同市出身・在住のカルヴェッ
ティ氏による 2 人展「柳沢正人ー刻(とき)
ー時空を超えてー／ファビオ・カルヴェッ
ティーGemellati nel Tempo 時を
刻む姉妹都市ー」の開幕セレモニーが
11 月 3 日(金)長岡今朝吉記念ギャラ
ーにて開催されました。

2 人展では、両氏による姉妹都市をモチーフとした
作品や両市町の風景作品などが展示されたほか、両画
家をめぐり合わせた日本画家・稗田一穂氏オマージュ展、
姉妹都市交流 40 周年のあゆみ展等が同時開催され、
来場者へ芸術を通じて両市町交流を伝えました。



▲柳沢氏展示室の様子



▲ファビオ氏展示室の様子



11 月 3 日(金)、甘楽町文化会館におい
て、記念式典が甘楽町民有功者・総合表
彰者式と同時開催されました。式典では、
茂原町長とクチーニ市長による確認書調
印式が行われ、交流の成果と今後の発展
への協力体制が再確認されました。

また、チェルタルド市及び同市国際文
化交流推進協会へ感謝状が授与され、同
市からは4本の麦があしらわれた記念陶
器が町へ贈呈されました。



▲確認書(左:伊語、右:日本
語)

◀チェルタルド
から受贈した
40 周年記念
陶器

絆の継承へ - 交流促進を再確認 -



▲調印した確認書を持つ茂原町長
(左)とクチーニ市長(右)

▼映画祭でもあるフィレンツェ会場での講演の様子



日本酒講演会参加甘楽町使節団が訪伊
町のPRや日本酒文化を伝達！
9月17日(火)～28日(木)まで、日本酒講演会参加甘楽町使節団(2名)が訪伊し、町のPRや日本酒文化を伝える講演会を現地で開催しました。



◀日本酒文化を伝える西岡講師(チエルタルド会場)

▶甘楽町を紹介する森平副町長(フィレンツェ会場)



▲日本酒を求める来客でにぎわう試飲会場の様子

今回の訪問は、甘楽町海外駐在員として町とチエルタルド市の交流をサポートしていただいている稲葉美代子さんを通じて実現しました。

講演会は、フィレンツェで開催された日本映画フェスティバルおよびチエルタルド市にて交流40周年記念講演として実施。現地の人々を対象に、町の特産品の一つでもある日本酒の文化を伝える講演及び甘楽町の紹介を行いました。

会場では酒樽の鏡開きや日本酒試飲体験も実施し、海外へ日本と甘楽町の魅力を発信しました。

▼たくさんの来店者でにぎわう甘楽町ブース



◀町ブースをサポートしてくださった皆さん

BOCCACCESCA2023参加甘楽町使節団が訪伊 日本食を通じて文化交流！

10月9日(月)～18日(水)まで、BOCCACCESCA(ボッカチェスカ)2023参加甘楽町使節団(6名)がチエルタルド市を訪問しました。使節団は、13日(金)～15日(日)までの3日間開催された

同市の食の祭典「BOCCACCESCA」へ参加し、甘楽町ブースを出店しました。毎年、市内外から多くの観光客が訪れる本祭典。今回、甘楽町ブースでは、日本食の代表格である天ぷら、日本酒、日本茶を提供するとともに、町のもう一つの交流都市である中国ハルビン市を代表する水餃子を提供しました。チエルタルドの皆さんに運営をサポートしていただき、連日完売御礼の大好評をいただき、食を通じて文化交流を深めることができました。



▲BOCCACCESCA 期間中のチエルタルド

会費納入にご協力をお願いいたします

●当協会は、皆さまからの会費や寄付に支えられ運営を行っています。●随時会員を募集しておりますので、国際交流、外国文化等に興味のある方、当協会の趣旨にご賛同いただける方がいらっしゃいましたら、ご入会のお声掛けをお願いします。

<一般会員(個人)年会費> 1口 3,000円
<団体会員(法人)年会費> 1口10,000円

<口座振込はこちらから>

群馬銀行甘楽町支店普通0052281
(公財)甘楽町国際交流振興協会
理事長 長岡昭宏

<会費納入・お問合せ先>

協会事務局(町企画課企画調整係)
Tel0274-74-3133(直通)

▼歓迎式にてチェルタルドの皆さんと



第18次甘楽町中学生国際交流研修団派遣 ホームステイで国際交流体験！

行程の一部をご紹介します！

8月14日(月)～25日(金)において、第18次町中学生国際交流研修団(20名)をイタリア・チェルタルド市へ派遣しました。

中学生団員は、市内8家庭で6泊7日間のホームステイを体験。ホストファミリーや第11次青年使節団員をはじめとする同市の皆さんとの交流を通じて親交を深め、海外の生活習慣や文化芸術に触れ、国際理解への学びを深めました。



▲事前研修にて一ノ瀬講師からイタリア語やチェルタルド、海外の知識を学習！

▼皆で電車に乗って、花の都フィレンツェを旅しました



▲チェルタルドの友人とおそろいグッズのサプライズプレゼント！



▲クチーニ市長はじめ、同市の皆さんがあたかく歓迎してくれました！

ホームステイの様子！



▲皆で友人の誕生日をお祝い！



▲一緒に料理を作りました



▲石造りの建物が美しいサン・ジミニャーノ見学

チェルタルドの皆さん
Grazie Mille!



▲帰国報告会では、研修団での学びを友人たちと共有しました！



▲再開を誓って交わすハグ



▲お別れ夕食会で感謝の気持ちを込めて甘楽中校歌と甘楽町音頭を披露！